

## “水・土・緑”のスペシャリストを育成します。

**岡山大学環境理工学部環境管理工学科**

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

(最寄り駅: JR 岡山駅)

TEL : 086-251-8888

環境管理工学科では、水と緑の豊かな大地・地域空間を創出し管理していくための理論と技術について幅広い教育研究を行っています。さらに、大地と水と緑の豊かで人間活動と調和した地域空間を創出するとともに、それを管理（維持・保全・修復など）するための理論と技術に関する広範囲な専門知識を持ち、かつ国際化にも対応できる人材の育成をめざしています。

環境管理工学科の教育研究の理念は、以下のとおりです。

### 1. 地域空間の創出

人間活動と調和した大地と水と緑の豊かな地域空間を作り、それを維持・保全・修復する理論と技術を習得します。

### 2. 自然循環の重視

多様に存在する土・水・植物を保全する基礎学や技術を学び、それを基に豊かな地域環境を形成するための水循環、物質循環並びに土地利用について知見を深めます。

### 3. 自然科学的・社会科学的アプローチの総合化

両者のアプローチを総合化することで、自然環境の適切な管理と資源の持続的な利用に関する考え方を習得します。

学科の教育研究内容は、大きく自然環境管理学系、流域環境管理学系、環境経営学系に分けられます。自然環境管理学系で



は、土壤科学と植物生態学、水生動物学を通して、複雑な自然環境の仕組みを解明するとともに、その修復・保全・管理に向けた教育研究に取り組んでいます。流域環境管理学系では、水循環の仕組みや循環過程における水の適切な利用・制御・管理方法について追求します。環境経営学系は、人間活動と自然環境の接点である国土保全・地域開発・ライフスタイル創造などへ社会科学的にアプローチし、持続的社会に向けた望ましい環境管理・地域経営のあり方を探っています。

本学科の教育全体は、日本技術者教育認定機構（JABEE）から農業工学関連分野（農業土木）で認定を受けており、本学科の卒業生全員がJABEE認定の教育プログラム修了生となります。公務員関係の就職が多いのも本学科の特徴です。